

事業報告書

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

令和6年度 テーマ

「コムズでひろがる 新しいであい 自分らしい暮らし みんなの未来」

1 男女共同参画のために必要な情報の収集及び提供

男女共同参画に関して必要な情報を収集し、市民が手軽に利用できるよう整理し提供した。

(1) 図書・資料の収集及び提供

男女共同参画の視点で書かれた図書(女性学関連、男性関連、教育・子育て、生き方、仕事、こころ等19分野に分類)を選定・収集し、閲覧や貸出を行った。

- ・蔵書数：5, 172冊
- ・貸出状況など

年 度	貸出冊数
令和6	6, 857冊
令和5	6, 443冊
前年比	106.4%

(2) 情報の提供

男女共同参画推進に関する各種情報の提供や当財団事業の告知を行うことにより、コムズの認知度を高め、男女共同参画意識の高揚及び当財団事業の周知を図ることを目的に、情報誌を編集・発行した。

○情報誌「コムズ vol. 65」

- ・内 容：若者のライフデザイン支援事業、まどんな応援宣言認証事業所について
- ・発行時期：年1回 令和7年3月
- ・部 数：1, 000部
- ・配布箇所：大学、図書館等337箇所

(3) 意識啓発

県市主催の各種催事への出展や映画上映会の開催など、男女共同参画社会づくりの啓発に努めた。

○第29回男女共同参画社会づくり推進県民大会

家庭・地域・職場において、男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発と実践活動を積極的に進めていくために開催された。

- ・開催日：令和6年7月12日(金) 13:30～15:30
- ・開催場所：愛媛県男女共同参画センター
- ・出展内容：パネル展示

○人権啓発フェスティバル2024

人権尊重意識の普及、高揚を目的とした人権啓発事業の一環として開催された。

- ・開催日：令和6年10月20日（日） 12：00～15：30
- ・開催場所：松山市総合コミュニティセンター
- ・出展内容：パネル展示

○松山市人権教育研究大会

人権に関わる社会問題の解決に向けて果たすべき役割を、市民一人ひとりが確認し、人権教育の推進を図るために開催された。

- ・開催日：令和7年1月29日（水） 13：00～17：00
- ・開催場所：松山市総合コミュニティセンター
- ・出展内容：パネル展示

○映画上映会

映画上映会（夏休み映画祭、コムズフェスティバル映画祭）は、男女共同参画の視点があり、コムズの総合テーマである「コムズでひろがる 新しいであい 自分らしい暮らし みんなの未来」に関連する映画の上映及び講演やイベントを開催することにより、参加者が男女共同参画や自分らしい生き方について考える機会を提供した。

①夏休み映画祭（全2回）

【第1週】映画上映会「野球少女」＆「マドンナ松山」選手によるミニトーク

- ・開催日：令和6年7月27日（土） 午前の部 10：00～11：50
午後の部 13：30～16：00
- ・作品名：『野球少女』（2019年 / 韓国 / 105分）
- ・対象：どなたでも
- ・参加者：77名（女性54名、男性23名）

【第2週】親子で楽しむ 映画「パウ・パトロール ザ・マイティ・ムービー」
& わくわく絵本劇

- ・開催日：令和6年8月8日（木） 午前の部 10：00～12：00
午後の部 13：30～15：30
- ・上映作品：『パウ・パトロール ザ・マイティ・ムービー』
（2023年 / アメリカ / 88分）
- ・イベント：わくわく絵本劇
- ・講師：子どもキャラバン
（松山東雲女子大学 心理子ども学科 子ども専攻の学生グループ）
- ・対象：子どもとその保護者
- ・参加者：200名（親子70組、女性70名、男性9名、子ども118名、その他3名）

②コムズフェスティバル映画祭

- ・開催日：令和7年3月8日（土） 午前の部 10：00～12：20
午後の部 14：00～16：20
- ・上映作品：『とんび』（2022年 / 日本 / 139分）
- ・対象：どなたでも
- ・参加者：179名（女性145名、男性33名、その他1名）

・夏休み映画祭、コムズフェスティバル映画祭

講 座 名	合 計	女 性	男 性	その他	子ども	令和5年度
夏休み映画祭（第1週）	77名	54名	23名	－	－	164名
夏休み映画祭（第2週）	200名	70名	9名	3名	118名	198名
コムズフェスティバル映画祭	179名	145名	33名	1名	－	173名

（４）ホームページ・メールマガジンによる情報発信

センターの講座等の情報をはじめ、男女共同参画に関する各種情報の提供及び市民からの情報収集を行った。更新は随時実施。加えてメールマガジンを月1回以上配信し、迅速でわかりやすい情報提供を行った。

・ホームページ アクセス状況

	令和6年度	令和5年度
総アクセス件数	94,252件	81,171件
施設利用案内	29,206件	25,248件
講座・イベント	8,354件	8,405件
図書	4,040件	3,725件
相談室	8,525件	7,200件
ファミリー・サポート・センター	18,611件	15,540件
お知らせ	2,901件	3,939件
各種資料	3,410件	3,567件
事業概要	5,378件	4,816件
関係機関とのリンク	339件	297件
交通アクセス	10,110件	5,992件
お問合せ	2,568件	1,523件
サイトマップ	810件	919件

・メールマガジン 登録者数

令和6年度	令和5年度	備 考
191名	165名	令和元年4月開設

（５）ホームページリニューアル

センター主催事業の情報をはじめとした情報を掲載しているホームページを、市民が探したい情報にアクセスしやすく、時代に合ったユニバーサルデザインのウェブサイトリニューアルした。

（６）SNSによる情報発信

各種SNS利用の広がりに伴い、講座・イベント、図書コーナー「ブックフェア」等の周知をFacebook、Instagram、X（旧Twitter）、公式LINEを活用して行うとともに、工事の情報等、各種お知らせについて、迅速な情報提供を行った。また、講師の許可を得ることのできた講座については、YouTubeを活用した期間限定の録画配信を行った。

・フォロワー数

媒体名	令和6年度	令和5年度	備 考
Facebook	749名	714名	平成25年5月開設
Instagram	367名	172名	令和5年2月開設
X (旧 Twitter)	92名	39名	令和5年2月開設
公式 LINE	271名	125名	令和5年2月開設
YouTube	51名	38名	令和2年5月開設

2 男女共同参画社会づくりに関する市民活動及びネットワークの形成の促進

男女共同参画に向けた主体性のある市民活動を推進するため、個人や団体・グループ等の交流の機会と場を提供する支援を行った。また、登録団体・グループ等との連携による事業展開を図るためのネットワークづくりを促進した。

(1) まどんな応援宣言事業所認証制度

女性の活躍促進や男性の育児休業取得など、男女がともに働きやすい職場づくりに積極的に取り組むことを宣言した事業所に対し、松山市と当財団が共同で認証した。

・募集期間：通年（4月1日～3月31日）

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
84	85	87	102	119

(2) 登録団体交流会「コムズd e あそぼう」

センターを利用している登録団体が日頃の活動成果の発表や体験ワークショップを実施することで、登録団体間や市民との情報交換やネットワークづくりに資するためにコムズフェスティバルと同時開催を行った。

・開催日：令和7年3月8日(土)

・参加団体：13団体

(3) コムズフェスティバル 市民企画事業報告交流会

コムズフェスティバルに参画した市民企画の実施団体が、事業の成果と課題を報告し、アドバイザーから助言を得るとともに、団体同士の情報交換やネットワークづくりのために意見交換を行った。

・開催日：令和7年3月22日(土) 10:00～12:00

・参加団体：10団体（実施11団体のうち、1団体は欠席）

・アドバイザー：松山東雲女子大学 名誉教授 松井 忍
食文化・料理研究家／作曲家 中村 和憲

3 男女共同参画促進のための研修会等の開催

男女共同参画の視点を踏まえつつ、多様な価値観を持った市民の主体的な学習を支援するとともに、実践につなぐための講座・セミナー等を開催し、学習の機会と場を提供した。

(1) 出張講座

男女共同参画社会づくりをめざして意識啓発を図るために、市民グループ向けと事業所向けのプログラムをそれぞれ整備し、希望のテーマに沿った講師を派遣した。

・派遣状況

年 度	参加者数	派遣 件数	市 民 グループ	事業所等	学校（児童 ・生徒等）
令和6	919名（女性645名、男性274名、不明0名）	22件	7件	9件	6件
令和5	711名（女性448名、男性253名、不明10名）	19件	8件	6件	5件

(2) 男女共同参画推進セミナー

男女共同参画についての基本的な知識を有し、家庭、地域、職場等さまざまな活動の場で、男女共同参画推進の視点をもって行動できる人材を養成するための連続講座や、県外講師を招いての公開講座を開催した。

○「キャリアと暮らしの充実講座」（全2回）

【第1回】「パラレルキャリアの相乗効果」

- ・開催日：令和6年6月28日（金）18:00～19:30
- ・講師：NPO法人ピアリンクえひめ 田中 菜
サイボウズ株式会社 伊藤 佑介
- ・対象：どなたでも
- ・開催方法：来場参加、録画配信
- ・参加者：45名（内訳：来場参加16名、録画配信29回）

【第2回】「『ことば』で未来をつくる ～これが、わたしの働き方～」

- ・開催日：令和6年7月19日（金）18:00～19:30
- ・講師：株式会社せいかつ編集室 大木 春菜
- ・開催方法：来場参加、録画配信
- ・参加者：45名（内訳：来場参加12名、録画配信33回）

○ 公 開 講 座

「自分らしい生き方を選択(チョイス)しよう～性教育・ジェンダーの知識で広がる未来～」

- ・開催日：令和6年9月28日（土）13:25～15:00
- ・講師：助産師／性教育 YouTuber／NPO 法人コハグ 代表理事 シオリーヌ(大貫詩織)
- ・対象：どなたでも
- ・開催方法：来場参加、録画配信
- ・参加者：340名（内訳：来場参加42名、録画配信298回）

・参加状況（述べ受講者数）

講 座 名	合 計	女 性	男 性	その他	視聴回数	令和5年度
キャリアと暮らし (全2回)	90名	16名	12名	0名	62回	131名
公 開 講 座	340名	39名	3名	0名	298回	227名

(3) 男女共同参画関連講座

幅広い層に関心をもってもらえるよう、女性、男性、親子等、対象をさまざまに設定し、ワーク・ライフ・バランスをめざす生き方・働き方や男性の家事参画、女子の理工系への進路選択の促進等、多彩なテーマで連続講座と単発講座を開催した。

○「ファミリー・キッチン」(全2回)

【第1回】「家族でつくろう！お菓子づくり」

- ・開催日：令和6年9月7日(土) 10:00～13:00
- ・講師：株式会社Akari パイ専門店Tsumi
- ・対象：小学校4～6年生と保護者(父母・祖父母等)
- ・開催方法：来場参加(親子11組、女性10名、男性1名、子ども12名)
- ・参加者：23名

【第2回】「家族で囲む食卓をもっと楽しく！子育てパパの料理教室」

- ・開催日：令和6年10月19日(土) 10:00～13:00
- ・講師：フードディレクター PAPA IZM(パパイズム)
- ・対象：子育て中の父親
- ・開催方法：来場参加
- ・参加者：10名

○「親子で学ぼう～理科好き女子は愛媛大附属高に集合！～」

- ・開催日：令和6年8月3日(土) 10:00～11:30
- ・講師：愛媛大学附属高等学校 理科部女子部員
- ・対象：小学4～6年生の女子児童とその保護者(父母・祖父母など)
- ・参加者：29名(親子14組、女性13名、男性1名、子ども15名)
- ・開催方法：来場参加
- ・共催：愛媛大学附属高等学校

○「子育てアップデート！ママとパパの”ゆとり”づくり」(全3回)

【第1回】「子どもの自己肯定感を育てる～子どもの発達と叱り方・伝え方～」

- ・開催日：令和6年5月18日(土) 10:00～12:00
- ・講師：松山東雲短期大学 保育科 准教授 岡田 恵
- ・対象：小学2年生以下の子どもがいる母親・父親・夫婦
- ・開催方法：来場参加
- ・参加者：26名(女性14名、男性5名、子ども7名)

【第2回】「子どもを守るこころとからだの知識～元刑事が伝える”生”教育～」

- ・開催日：令和6年5月30日(木) 10:00～11:30
- ・講師：元刑事4児のママ、防犯のプロ なかしま ちはる
- ・対象：3歳～小学4年生のお子さんがある母親・父親・夫婦
- ・開催方法：来場参加
- ・参加者：19名(女性19名、男性0名、子ども0名)

【第3回】「笑顔が一番！一緒に遊ぼう～頑張りすぎない子育てについて～」

- ・開催日：令和6年6月15日（土）10：00～11：30
- ・講師：えひめこどもの城 園長 敷村 一元
- ・対象：子ども（3歳～小学2年生）と母親のみ／父親のみ／夫婦
- ・開催方法：来場参加
- ・参加者：34名（女性12名、男性3名、子ども19名）

○「暮らしのスキルアップ講座」（全2回）

【第1回】「年末にあわてない片づけと家事シェア」

- ・開催日：令和6年11月9日（土）10：00～11：30
- ・講師：カタツケシコウ 代表 濱名 愛
- ・対象：どなたでも
- ・開催方法：来場参加
- ・参加者：75名（女性69名、男性6名）

【第2回】「災害時におけるもしもの備えと活用！」

- ・開催日：令和6年12月14日（土）10：00～11：30
- ・講師：女性と防災の会
- ・対象：どなたでも
- ・開催方法：来場参加
- ・参加者：48名（女性43名、男性5名）

・男女共同参画関連講座 参加状況（述べ受講者数）

講座名	合計	女性	男性	子ども	令和5年度
ファミリー・キッチン（全2回）	33名	10名	11名	12名	47名
親子で学ぼう！ 理科好き女子は愛媛大附属高に集合！	29名	13名	1名	15名	40名
子育てアップデート！ ママとパパの”ゆとり”づくり（全3回）	79名	45名	8名	26名	61名
暮らしのスキルアップ講座（全2回）	123名	112名	11名	—	119名

(4) コムズフェスティバル

「コムズでひろがる 新しいであい 自分らしい暮らし みんなの未来」をスローガンに、まつやま国際交流センター、(松山国際交流協会)、松山市新玉児童館(松山市社会福祉事業団)まつやまNPOサポートセンター並びに松山市と共催し、男女共同参画に関する見識をもつ講師による基調講演やシンポジウムをはじめ、市民参画による分科会など多彩なイベントを実施した。

・開催日：令和7年2月15日(土)～ 2月16日(日)〈2日間〉

○基調講演

- ・演 題：「子育てのみんなの悩み『こうしたらうまくいくかも！？』
& 教えて！てい先生の質問コーナー」
- ・講 師：現役保育士／育児アドバイザー てい先生
- ・開催方法：来場参加、録画配信
- ・参加者：930名
内訳：来場参加「大会議室」312名(女性201名、男性46名、子ども65名)
来場参加「第2会場(視聴覚室)」13名(女性8名、男性0名、子ども5名)
録画配信605回

○共催イベント

- ・テーマ：「まつやまジェンダーサミット
～学生や職場の中堅社員が成長できる環境づくりとは～」
- ・共催団体：特定非営利活動法人 ワークライフ・コラボ
- ・開催方法：来場参加、愛媛CATVによる収録放送
- ・参加者：78名(女性42名、男性33名、子ども3名)

○高校生イベント

- ・テーマ：「地域防災に関する研究発表」
- ・実施団体：愛媛大学附属高等学校
- ・コーディネーター：(公財)松山市男女共同参画推進財団 理事長 桐木 陽子
- ・開催方法：来場参加、愛媛CATVによる収録放送
- ・参加者：16名(女性8名、男性8名)

○市民企画事業

- ・男女共同参画意識の裾野を広げるために、市民グループが企画運営する事業を公募し、選考審査会の結果、11団体の企画を採択した。
- ・実施事業数：11団体(令和5年度：11団体)
- ・開催方法：来場参加
- ・市民企画事業の内容(次頁の表を参照)

○主催者イベント

- ・男女共同参画意識の浸透、国際交流活動の支援、子どもたちの健全育成、住民主体のまちづくりの向上につなげるために、主催団体による各種イベントを開催した。
- ・イベント数：3団体(令和5年度：3団体)
- ・開催方法：来場参加、ブース出展
- ・主催者イベントの内容(次頁の表を参照)

・市民企画事業の内容及び参加状況

内 容	企画運営団体 および 企画名	参加人数	女性	男性	子ども
防 地 災 域	【女性と防災の会】 歩いて学ぼう城山の地質	35	24	11	—
健康	【(公社)愛媛県鍼灸マッサージ師会】 まずは、やってみよう！運動はきっかけから ～健康を 考える上で大切なのは、食事・運動・睡眠・心の健康～	10	6	4	—
活 女 躍 性	【議会に女性をおくる会】 もしも私が首長になったら	29	26	3	—
シニコ ョケミ ン ユ	【ウィメンズカウンセリング松山】 さわやかに自己主張しませんか！ ※女性対象	10	10	—	—
	【特定非営利活動法人 働く人とその家族サポートセンター】 私の声があなたのところに、あなたの声が私のところ に響き合う！～話す体験、聞いてもらう体験～	9	5	4	—
テボ イ ラン	【愛媛県ユニセフ協会】 使用済み切手がユニセフを通じて世界の子どもたちへの支援に なる！！～使用済み切手整理ボランティア・ワークショップ～	9	9	0	—
子 育 て	【P s f r o m k k】 発達に差がつく離乳食講座	13	5	4	4
高 齢 社 会	【高齢社会を生きる会】 みんなの居場所をつくろう 誰もが参加できる 今どきの助け合い	39	36	3	—
	【日本尊厳死協会（Living Will）四国支部愛媛】 アドバンス・ケア・プランニング（ACP）～もしもの時の ために「人生の正しいお迎えと準備」を考える講演会～	28	18	10	—
	【松山市針灸師協会】 東洋医学の知恵を活かした男女の健康長寿の町づくり ～鍼灸・漢方薬を活用した認知症予防への挑戦～	59	35	24	—
	【ウエルエイジングクラブまつやま】 狙われる高齢者！？～老後の安心安全を守るために～	23	23	0	—
参加人数合計		264	197	63	4

・主催者イベントの内容及び参加状況

主催者・企画名・開催方法	参加人数	女性	男性	子ども
【まつやまNPOサポートセンター】 ・企 画 名：春のNPOフェア （1F・ロビーにブース出展）	—	—	—	—
【松山市新玉児童館】 ・企 画 名：あそびの屋台&だがしやさん （来場参加）	160	36	27	97
【まつやま国際交流センター】 ・企 画 名：姉妹・友好都市を知ろう！ （来場参加）	28	19	9	—
参加人数合計	188	55	36	97

(5) 若者のライフデザイン支援事業

次世代を担う若者が、就職・結婚・子育てなど、自分が思い描く人生設計（ライフデザイン）を考えるきっかけを提供するため、主に大学生に向けた「ライフデザインをテーマとしたセミナー」を市内の大学で開催し、同時にまどんな応援宣言事業所の紹介やロールモデルとなる社員との交流会を開催し、男女共同参画に積極的な企業を知る機会を創出する。

○「まどんな応援宣言事業所」とのグループトーク・交流会

- ・日 時：令和6年11月30日（土）13：30～15：30
- ・対 象：松山東雲女子大学・短期大学、愛媛大学、聖カタリナ大学、松山大学、人間環境大学の大学・短期大学の学生
- ・開催場所：松山市男女共同参画推進センター・コムズ5階 大会議室
- ・参加事業所：株式会社 愛媛銀行 / 株式会社愛媛CATV
株式会社ゆうちょ銀行 四国エリア本部
社会福祉法人松山市社会福祉協議会
セキ株式会社 / トヨタL&F西四国株式会社
富士通コミュニケーションサービス株式会社 松山サポートセンター
松山市役所
- ・コーディネーター：（公財）松山市男女共同参画推進財団 理事長 桐木 陽子
- ・参加者：16名（女子学生15名、男子学生1名）

4 男女の自立を促進するための相談

家庭・職場・地域において、人々が抱える問題、家族・人間関係の悩みなどを総合的に受け止め、各種相談窓口や関係機関との連携協力を図り、相談者自身が解決の糸口を見出し、自立と主体的な生き方をめざすための相談を行った。

(1) 女性問題等に関する電話・面接・メール相談事業

- ・実施日：火・土曜日（祝日は休み）9：00～16：30
水・金曜日（祝日は休み）9：00～20：00
- ・相談件数状況

年度	電話相談	（うちDV）	面接相談	（うちDV）	メール相談
令和6	757件	12件	81件	2件	21件
令和5	873件	11件	112件	5件	19件
前年比	86.7%	109.1%	72.3%	40.0%	110.5%

(2) 女性のための心理相談（カウンセリング）【令和6年4月開設】

- ・実施日：毎月第1水曜日・第2土曜日・第3水曜日・第4土曜日 13：30～16：30
- ・対象：女性
- ・相談員：女性の臨床心理士もしくは公認心理師
- ・相談件数：56件

(3) 女性が自分らしく生きるためのキャリア・ライフ相談【令和6年7月開設】

- ・実施日：毎月第2木曜日・第4木曜日 13：30～15：30
- ・対象：女性
- ・相談員：女性のキャリアコンサルタント
- ・相談件数：16件

(4) 女性のための法律相談【令和6年5月開設】

- ・実施日：奇数月第3木曜日 13:30～15:30
- ・対象：女性
- ・相談員：女性の弁護士
- ・相談件数：16件

(5) しごと・働き方相談【令和6年4月開設】

- ・実施日：毎月第3水曜日 18:30～20:30
- ・対象：どなたでも
- ・相談員：社会保険労務士
- ・相談件数：10件（女性9名、男性1名）

(6) 男性相談

- ・実施日：毎月第2水曜日・第4土曜日 18:30～20:30
- ・内容：心理相談員（男性）による電話及び面接相談
- ・相談件数：58件（令和5年度：62件）
- ・相談内訳：電話相談36件（令和5年度：39件）（前年比92.3%）
面接相談22件（令和5年度：23件）（前年比95.7%）

(7) 学習会・座談会事業

若年女性が陥る困難な状況の現状と支援の必要性、寄り添った支援のあり方を考えるための学習会を公益財団法人えひめ女性財団との共同開催で実施した。

○ 県市連携事業

「困難な問題を抱える若年女性～支援団体の活動から見てきたこと～」

- ・開催日：令和7年2月28日（金） 13:30～15:10
- ・会場：愛媛県男女共同参画センター 3階 研修室
- ・講師：（一社）社会的包摂サポートセンター 事務局長 遠藤智子
- ・対象：困難な課題を抱える女性等（子ども、男性含む）を支援する対人援助職（相談員、臨床心理士、カウンセラー、教員等）限定
- ・開催方法：来場参加・オンライン参加
- ・参加者：65名
内訳 会場参加41名（女性40名 男性1名）
オンライン参加25名（女性25名）

(8) 相談員研修（事例検討研修会）

外部の講師を招いて、相談員の資質向上をめざす研修や、相談員の心身の健康保持のため、心理の専門家による面談を行い、より充実した相談業務を提供できるよう助言を受けた。

- ・第1回 令和6年12月26日（木） 9:00～10:30
テーマ：「相談員メンタルヘルス（個別面談）」
講師：臨床心理士・カウンセリング SOFT 代表 桐田 弘江
- ・第2回 令和7年3月13日（木） 14:00～15:30
テーマ：「相談員メンタルヘルス（個別面談）」

講 師：公認心理師・臨床心理士・学校心理士 吉田 京子

- ・第3回 令和7年3月6日（木）10：00～11：30
テーマ：「配偶者暴力防止法の一部改正に伴う解説」
講 師：弁護士 射場 和子

5 男女共同参画推進のための地域性を反映した調査研究

男女共同参画社会づくりの形成に向けて、多様化する市民の意識や実態を施策や事業プログラムの企画に反映させていくため、1つのテーマを2年度にわたって総合的かつ実践的な調査研究を行い、報告書等を作成する。

- ・調査テーマ：「松山市内事業所における人材確保・定着に向けた雇用環境調査」
- ・調査対象：令和6年度松山市競争入札参加有資格者名簿にある事業所及び
まどんな応援宣言事業所
- ・内 容：令和6年度は、アンケートの作成、実施、集計
令和7年度は、集計結果の分析、報告書及び概要版の作成
- ・設 問 数：14問
- ・実施時期：令和6年11月～令和7年1月
- ・配布件数：1,512件
- ・有効回収率：56.9%（861件）

6 まつやまファミリー・サポート・センター運営事業

育児の援助、高齢者等に対する軽易な介護等の援助を行いたい人と、当該援助を受けたい人からなる会員組織である「まつやまファミリー・サポート・センター」の業務運営を行った。

○育児の部

年度	依頼会員数	提供会員数	両方会員	会員合計	活動状況
令和6	775名	400名	21名	1,196名	3,937件
令和5	676名	378名	20名	1,074名	4,806件
前年比	114.7%	105.8%	105.0%	111.4%	81.9%

○介護の部

年度	依頼会員数	提供会員数	両方会員	会員合計	活動状況
令和6	195名	395名	4名	594名	3,766件
令和5	196名	409名	4名	609名	5,042件
前年比	99.5%	96.6%	100.0%	97.5%	74.7%

- ・説明会、初級講習会 : 年2回（1回目6日間、2回目5日間）
 - ・フォローアップ講習会 : 年4回
 - ・会員募集広告 : 年2回
 - ・はーと通信発行 : 年2回

・まつやまファミリー・サポート・センター事業利用助成金

まつやまファミリー・サポート・センター事業を利用した人に対し助成金を交付し、利用者の負担を軽減するとともにまつやまファミリー・サポート・センター事業の普及を図り、地域においての育児に関する相互援助活動を推進した。

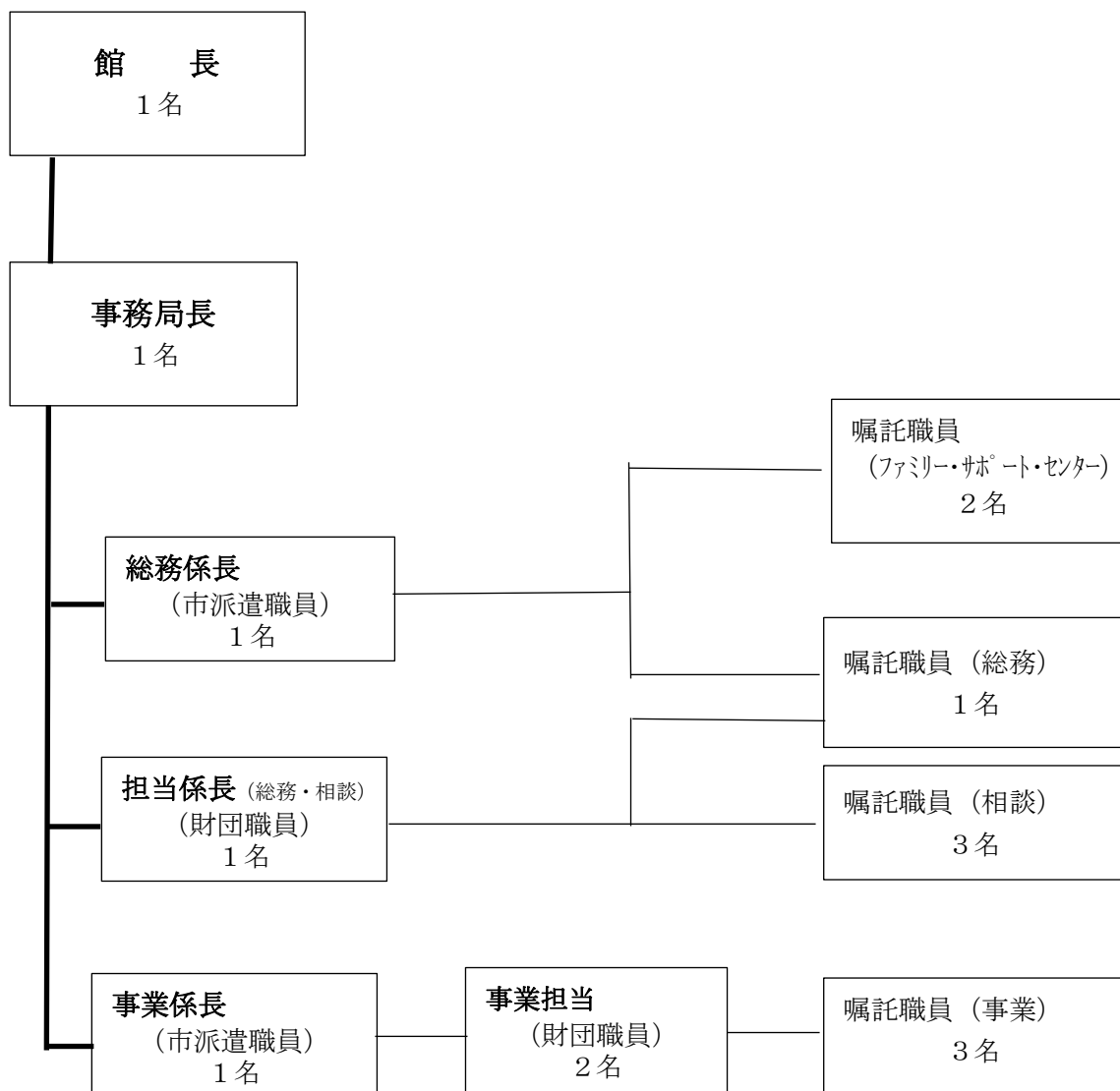
助成を受けた利用世帯数及び助成した金額等	全体	うち児童扶養手当受給者
実世帯数（延べ）	739世帯	66世帯
活動件数	3,929件	256件
助成額	1,441,100円	173,600円

※以降は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の事業報告の内容を補足する重要な事項

8 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 職員の状況

(1) 令和6年度の職員は次のとおりである。

(令和7年3月31日)



日々雇用職員を含め16人

9 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 運営推進委員会の状況

市民に開かれたセンターとして、幅広く市民の意見及び提言を事業運営に反映するとともに、センターの機能を十分に活用した効率的な事業運営を図るため、有識者や公募の市民から構成する運営推進委員会を開催した。

(1) 令和6年度の運営推進委員は次のとおりである。

・委員数：6名

(令和7年1月31日)

役職名	氏名	現役職名
委員長	本田 美紀	有限会社オルソ本田 取締役 愛媛県労働委員
副委員長	中村 和憲	愛媛県立 松山南高等学校 学校評議員 松山市立 雄新中学校 P T A 顧問・学校評議員
委員	松井 忍	NPO 法人 GCM 庚申庵倶楽部 理事長
委員	堀田 真奈	NPO 法人 ワークライフ・コラボ 代表
委員	大木 春菜	株式会社せいかつ編集室
委員	宮内 康輔	北条地区まちづくり協議会 事務局長

(2) 運営推進委員会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	令和6年9月5日(木) 14:00~15:30	コムズ4階 視聴覚室	1. 令和6年度 事業実施の進捗状況報告
2	令和6年12月12日(木) 14:00~15:30	コムズ4階 視聴覚室	1. 令和6年度 下半期の事業進捗状況及び コムズフェスティバルについて 2. 令和7年度 事業企画について

10 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 理事会の状況

(1) 令和6年度の役員は次のとおりである。

・役員数：8名（内訳）理事長：1名 副理事長：1名 常務理事：1名
理事：3名 監事：2名

（令和7年3月31日）

役職名	氏名	現役職名
理事長	桐木陽子	松山東雲女子大学・短期大学副学長
副理事長	井藤留美	松山市男女共同参画推進センター館長
常務理事	松原ゆき	松山市男女共同参画推進財団事務局長
理事	中矢 斉	松山商工会議所 事務局長
理事	廣瀬 一郎	廣瀬総合コンサルタント事務所 所長
理事	本田 美紀	有限会社オルソ本田取締役
監事	西本 守	西本守税理士事務所
監事	大西 久美	愛媛銀行 人事教育部 女性活躍推進室長

(2) 理事会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	令和6年5月17日（金） 9：55～11：05	コムズ4階 視聴覚室	1. 令和5年度 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団事業報告及び決算の承認について 2. 令和6年度 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団定時評議員会の招集について 3. 事業執行の状況について
2	令和6年8月1日（木） （決議省略）	—	1. 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団評議員の選任について
3	令和7年2月1日（土） （決議省略）	—	1. 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団理事の選任について 2. 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団監事の選任について 3. 令和6年度公益財団法人松山市男女共同参画推進財団予算の2月補正
4	令和7年3月19日（水） （決議省略）	—	1. 令和6年度公益財団法人松山市男女共同参画推進財団予算の3月補正
6	令和7年3月27日（木） 11：00～12：00	コムズ 4階 視聴覚室	1. 令和7年度 事業計画及び収支予算の承認について 2. 令和7年度資金調達及び設備投資の見込み

1 1 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 評議員会の状況

(1) 令和6年度の評議員は次のとおりである。

・評議員数：6名

(令和7年3月31日)

役 職 名	氏 名	現 役 職 名
評 議 員	石 光 真 理	みかん法律事務所 弁護士
評 議 員	大 内 由 美	えひめ若年人材育成推進機構常務理事
評 議 員	田 淵 雄一郎	松山市副市長
評 議 員	前 田 眞	国立大学法人愛媛大学社会連携推進機構教授
評 議 員	宮 内 隆	(株)愛媛CATV代表取締役社長
評 議 員	横 山 ぬ い	(株)エス・ピー・シー常務取締役

(五十音順)

(2) 評議員会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付 議 事 項
1	令和6年6月7日(金) 14:00～15:20	コムズ5階 会議室5	1. 令和5年度事業報告及び決算について
2	令和6年8月1日(木) (決議省略)	—	1. 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団 評議員の選任について
3	令和7年2月1日(土) (決議省略)	—	1. 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団 理事の選任について 2. 公益財団法人松山市男女共同参画推進財 団監事の選任について

貸 借 対 照 表

令和 7 年 3 月 3 1 日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	昨年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金預金			
普通預金（伊予銀行松山市役所支店）	11,264,509	8,431,688	2,832,821
普通預金（伊予銀行松山市役所支店）	0	14,010	△ 14,010
普通預金（愛媛銀行松山市役所支店）	639,875	0	639,875
現 金	50,000	50,000	0
(2) 未収金	167,129	95,926	71,203
流 動 資 産 合 計	12,121,513	8,591,624	3,529,889
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	729,698	113,490	616,208
投資有価証券（国債）	499,270,302	499,886,510	△ 616,208
基 本 財 産 合 計	500,000,000	500,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	11,665,000	8,602,000	3,063,000
特 定 資 産 合 計	11,665,000	8,602,000	3,063,000
固 定 資 産 合 計	511,665,000	508,602,000	3,063,000
資 産 合 計	523,786,513	517,193,624	6,592,889
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	7,422,126	6,619,576	802,550
仮 受 金（指定管理料）	4,523,487	1,850,088	2,673,399
仮 受 金（委託料）	0	0	0
仮 受 金（補助金）	125,900	57,950	67,950
仮 受 金（会議室使用料）	0	14,010	△ 14,010
賞与引当金	4,858,000	4,260,000	598,000
流 動 負 債 合 計	16,929,513	12,801,624	4,127,889
2 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	18,785,500	17,795,050	990,450
固 定 負 債 合 計	18,785,500	17,795,050	990,450
負 債 合 計	35,715,013	30,596,674	5,118,339
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
（うち基本財産への充当額）	500,000,000	500,000,000	0
（うち特定資産への充当額）	0	0	0
指定正味財産合計	500,000,000	500,000,000	0
2 一般正味財産	△ 11,928,500	△ 13,403,050	1,474,550
（うち基本財産への充当額）	0	0	0
（うち特定資産への充当額）	0	0	0
正 味 財 産 合 計	488,071,500	486,596,950	1,474,550
負債及び正味財産合計	523,786,513	517,193,624	6,592,889

正味財産増減計算書

令和6年4月 1 日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,344,079	1,382,483	△ 38,404	
基本財産受取利息	1,344,079	1,382,483	△ 38,404	
特定資産運用益	172	55	117	
特定資産受取利息	172	55	117	
賞与引当金戻入益	4,260,000	3,334,000	926,000	
賞与引当金戻入益	4,260,000	3,334,000	926,000	
事業収益	124,656,513	114,537,912	10,118,601	
指定管理料収益	124,656,513	114,537,912	10,118,601	
受託事業収益	0	0	0	
受取補助金等	1,441,100	1,509,050	△ 67,950	
市補助金	1,441,100	1,509,050	△ 67,950	
雑収益	355,919	337,514	18,405	
受取利息	20,396	249	20,147	
雑収益	335,523	337,265	△ 1,742	
経常収益計	132,057,783	121,101,014	10,956,769	
(2) 経常費用				
事業費	121,918,859	113,188,459	8,730,400	
給料手当	55,548,383	54,899,419	648,964	
退職給付費用	921,118	2,567,405	△ 1,646,287	
賞与引当繰入額	4,517,940	3,961,800	556,140	
退職給付支出	1,034,508	726,910	307,598	
福利厚生費	10,696,386	11,132,477	△ 436,091	
旅費交通費	1,782	74,209	△ 72,427	
通信運搬費	1,842,956	1,515,855	327,101	
食糧費	4,466	6,502	△ 2,036	
広告料	220,000	229,900	△ 9,900	
賄材料費	29,597	32,732	△ 3,135	
消耗品費	1,910,993	1,748,867	162,126	
修繕費	2,287,275	2,536,510	△ 249,235	
印刷製本費	1,667,380	1,143,578	523,802	
燃料費	20,096	18,401	1,695	
光熱水費	6,099,218	5,399,238	699,980	
賃借料	2,273,468	2,296,143	△ 22,675	
備品購入費	1,448,161	387,205	1,060,956	
保険料	953,784	1,015,676	△ 61,892	
諸謝金	3,219,760	1,520,258	1,699,502	
租税公課	7,288,503	6,156,600	1,131,903	
手数料	507,900	207,042	300,858	
支払負担金	63,000	75,000	△ 12,000	
支払助成金	1,441,100	1,509,050	△ 67,950	
委託料	17,921,085	14,027,682	3,893,403	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
管理費	8,664,374	8,537,205	127,169	
役員報酬	174,300	166,000	8,300	
給料手当	4,172,029	4,123,182	48,847	
退職給付費用	69,332	193,245	△ 123,913	
賞与引当繰入額	340,060	298,200	41,860	
退職給付支出	77,866	54,714	23,152	
福利厚生費	805,104	837,928	△ 32,824	
旅費交通費	78	164	△ 86	
通信運搬費	64,225	66,826	△ 2,601	
消耗品費	43,902	40,825	3,077	
修繕費	172,160	190,920	△ 18,760	
印刷製本費	0	3,942	△ 3,942	
燃料費	1,513	1,385	128	
光熱水費	459,081	406,395	52,686	
賃借料	171,121	172,828	△ 1,707	
備品購入費	109,001	29,145	79,856	
保険料	113,670	94,020	19,650	
諸謝金	91,300	91,300	0	
租税公課	548,597	463,400	85,197	
手数料	30,690	88,000	△ 57,310	
支払負担金	217,600	202,200	15,400	
委託料	1,002,745	1,012,586	△ 9,841	
経常費用計	130,583,233	121,725,664	8,857,569	
評価損益等調整前当期経常増減額	1,474,550	△ 624,650	2,099,200	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	1,474,550	△ 624,650	2,099,200	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額			0	
当期一般正味財産増減額	1,474,550	△ 624,650	2,099,200	
一般正味財産期首残高	△ 13,403,050	△ 12,778,400	△ 624,650	
過年度損益修正損	0	0	0	
一般正味財産期末残高	△ 11,928,500	△ 13,403,050	1,474,550	
II. 指定正味財産増減の部				
基本財産評価損益等	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	500,000,000	500,000,000	0	
指定正味財産期末残高	500,000,000	500,000,000	0	
III. 正味財産期末残高	488,071,500	486,596,950	1,474,550	

正味財産増減計算書(内訳表)

令和6年4月 1 日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 控 除	合 計
	男女共同参画推進事業	会議室等賃貸事業			
I. 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1,344,079	0	0	0	1,344,079
基本財産受取利息	1,344,079	0	0		1,344,079
特定資産運用益	172	0	0	0	172
特定資産受取利息	172	0	0		172
賞与引当金戻入益	3,493,200	383,400	383,400	0	4,260,000
賞与引当金戻入益	3,493,200	383,400	383,400		4,260,000
事業収益	87,318,103	18,669,205	18,669,205	0	124,656,513
指定管理料収益	87,318,103	18,669,205	18,669,205		124,656,513
受託事業収益	0	0	0		0
受取補助金等	1,441,100	0	0	0	1,441,100
市補助金	1,441,100	0	0		1,441,100
雑収益	213,551	71,184	71,184	0	355,919
受取利息	12,238	4,079	4,079		20,396
雑収益	201,313	67,105	67,105		335,523
経常収益計	93,810,205	19,123,789	19,123,789	0	132,057,783
(2) 経常費用					
事業費	111,871,889	10,046,970	0	0	121,918,859
給料手当	51,376,354	4,172,029	0		55,548,383
退職給付費用	851,786	69,332	0		921,118
賞与引当繰入額	4,177,880	340,060	0		4,517,940
退職給付支出	956,642	77,866	0		1,034,508
福利厚生費	9,891,282	805,104	0		10,696,386
旅費交通費	1,704	78	0		1,782
通信運搬費	1,732,861	110,095	0		1,842,956
食糧費	4,466	0	0		4,466
広告料	220,000	0	0		220,000
賄材料費	29,597	0	0		29,597
消耗品費	1,476,797	434,196	0		1,910,993
修繕費	2,115,115	172,160	0		2,287,275
印刷製本費	1,667,380	0	0		1,667,380
燃料費	18,583	1,513	0		20,096
光熱水費	4,066,145	2,033,073	0		6,099,218
賃借料	2,102,347	171,121	0		2,273,468
備品購入費	1,339,160	109,001	0		1,448,161
保険料	953,784	0	0		953,784
諸謝金	3,219,760	0	0		3,219,760
租税公課	6,739,906	548,597	0		7,288,503
手数料	507,900	0	0		507,900
支払負担金	63,000	0	0		63,000
支払助成金	1,441,100	0	0		1,441,100
委託料	16,918,340	1,002,745	0		17,921,085

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 控 除	合 計
	男女共同参画推進事業	会議室等賃貸事業			
管理費	0	0	8,664,374	0	8,664,374
役員報酬	0	0	174,300		174,300
給料手当	0	0	4,172,029		4,172,029
退職給付費用	0	0	69,332		69,332
賞与引当繰入額	0	0	340,060		340,060
退職給付支出	0	0	77,866		77,866
福利厚生費	0	0	805,104		805,104
旅費交通費	0	0	78		78
通信運搬費	0	0	64,225		64,225
消耗品費	0	0	43,902		43,902
修繕費	0	0	172,160		172,160
印刷製本費	0	0	0		0
燃料費	0	0	1,513		1,513
光熱水費	0	0	459,081		459,081
賃借料	0	0	171,121		171,121
備品購入費	0	0	109,001		109,001
保険料	0	0	113,670		113,670
諸謝金	0	0	91,300		91,300
租税公課	0	0	548,597		548,597
手数料	0	0	30,690		30,690
支払負担金	0	0	217,600		217,600
委託料	0	0	1,002,745		1,002,745
経常費用計	111,871,889	10,046,970	8,664,374	0	130,583,233
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 18,061,684	9,076,819	10,459,415	0	1,474,550
基本財産評価損益等	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 18,061,684	9,076,819	10,459,415	0	1,474,550
2. 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	4,181,407	△ 4,181,407		0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13,880,277	4,895,412	10,459,415	0	1,474,550
一般正味財産期首残高	△ 119,573,894	36,059,643	70,111,201	0	△ 13,403,050
一般正味財産期末残高	△ 133,454,171	40,955,055	80,570,616	0	△ 11,928,500
II. 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
指定正味財産期末残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
III. 正味財産期末残高	366,545,829	40,955,055	80,570,616	0	488,071,500

財 産 目 録

令和7年3月31日

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	釣銭準備金	50,000
預金	普通預金		11,904,384
	伊予銀行 松山市役所支店	一般管理口座	11,264,509
	伊予銀行 松山市役所支店	会議室使用料預り金口座	0
	愛媛銀行 松山市役所支店	基本財産管理口座	639,875
未収金		3月分光熱水費のうち国際交流センター・新玉児童館負担分の預り金等	167,129
流動資産合計			12,121,513
(固定資産)			
基本財産			500,000,000
定期預金			729,698
	伊予銀行 松山市役所支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として使用している。	588,978
	伊予銀行 松山市役所支店		140,720
投資有価証券			499,270,302
	利付国債10年 第341回 伊予銀行		49,826,892
	利付国債10年 第366回 伊予銀行		49,954,500
	利付国債10年 第372回 伊予銀行		50,422,998
	利付国債10年 第376回 愛媛銀行		49,374,512
	大阪府 第429回公募債 伊予銀行		99,979,000
	大阪府 第433回公募債 愛媛銀行		99,933,600
	大阪府 第475回公募債 愛媛銀行		99,778,800
特定資産			
退職給付引当資産		(職員の退職金の支払の財源として積み立て)	11,665,000
固定資産合計			511,665,000
資産合計			523,786,513
(流動負債)			
未払金		公益目的事業に供する光熱水費,後納郵便等	7,422,126
仮受金		松山市に返納すべき指定管理料	4,523,487
		松山市に返納すべき補助金	125,900
		松山市に納付すべき会議室使用料	0
賞与引当金		職員16名の賞与支払いに備えたもの	4,858,000
流動負債合計			16,929,513
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員3名に対する退職金の支払に備えたもの	18,785,500
固定負債合計			18,785,500
負債合計			35,715,013
正味財産			488,071,500

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	17,795,050	990,450	0	0	18,785,500
賞与引当金	4,260,000	4,858,000	4,260,000	0	4,858,000

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

償却原価法（定額法）を採用している。

(2) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給付引当金

期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金

次年度6月支給予定の賞与の対象期間中、当年度帰属分（4／6ヶ月）分を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	113,490	616,208	0	729,698
投資有価証券	499,886,510	0	616,208	499,270,302
小計	500,000,000	616,208	616,208	500,000,000
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	8,602,000	3,063,000	0	11,665,000
小計	8,602,000	3,063,000	0	11,665,000
合計	508,602,000	3,679,208	616,208	511,665,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	729,698	729,698	(0)	-
利付国債	499,270,302	499,270,302	(0)	-
小計	500,000,000	500,000,000	(0)	-
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	11,665,000	(0)	(0)	0
小計	11,665,000	(0)	(0)	0
合計	511,665,000	500,000,000	(0)	0

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得及び減価償却

該当なし

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

7. 保証債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
基本財産			
利付国債10年 第341回 伊予銀行	49,826,892	49,700,400	△ 126,492
利付国債10年 第366回 伊予銀行	49,954,500	46,475,000	△ 3,479,500
利付国債10年 第372回 伊予銀行	50,422,998	47,444,460	△ 2,978,538
利付国債10年 第376回 愛媛銀行	49,374,512	47,227,890	△ 2,146,622
大阪府 第429回公募債 伊予銀行	99,979,000	97,520,000	△ 2,459,000
大阪府 第433回公募債 愛媛銀行	99,933,600	97,030,000	△ 2,903,600
大阪府 第475回公募債 愛媛銀行	99,778,800	91,680,000	△ 8,098,800
合計	499,270,302	477,077,750	△ 22,192,552

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当増加額	当期減少額	当期末残高
松山市子育て支援 事業費補助金	松山市	0	1,441,100	1,441,100	0

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

11. 関連当事者との取引内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

収 支 計 算 書									
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで									
Ⅰ. 事業活動収支の部									
1. 事業活動収入									
大	科 目		当初予算額	補 正 額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決 算 額 (b)	差 異 (a - b)	備 考
	中	小							
基本財産運用収入			1,000,000	0		1,000,000	1,344,079	△ 344,079	
	基本財産利息収入		1,000,000	0		1,000,000	1,344,079	△ 344,079	
	基本財産利息収入		1,000,000	0		1,000,000	1,344,079	△ 344,079	基本財産5億円の運用利息
特定資産運用収入			0	0		0	172	△ 172	
	特定資産利息収入		0	0		0	172	△ 172	
	特定資産利息収入		0	0		0	172	△ 172	退職金積立利息
事 業 収 入			128,076,000	1,104,000	0	129,180,000	124,656,513	4,523,487	
	指定管理料収入		128,076,000	1,104,000	0	129,180,000	124,656,513	4,523,487	
	男女共同参画推進 運営管理料収入		76,271,000	0	△ 33,035	76,237,965	74,663,334	1,574,631	
	男女共同参画推進セク 施設管理料収入		26,729,000	0	33,035	26,762,035	24,330,674	2,431,361	
	男女共同参画推進 事業管理料収入		11,262,000	0	0	11,262,000	10,824,843	437,157	
	ファミリー・サポート 運営管理料収入【育児】		8,968,000	1,104,000	0	10,072,000	10,020,012	51,988	
	ファミリー・サポート 運営管理料収入【介護】		4,846,000	0	0	4,846,000	4,817,650	28,350	
	補助金等収入		1,567,000	0	0	1,567,000	1,441,100	125,900	
	市補助金収入		1,567,000	0	0	1,567,000	1,441,100	125,900	
	市補助金収入		1,567,000	0	0	1,567,000	1,441,100	125,900	
雑 入			0	0	0	0	355,919	△ 355,919	
	雑 入		0	0	0	0	355,919	△ 355,919	
	受取利息収入		0	0	0	0	20,396	△ 20,396	普通預金利息
事業活動収入計			130,643,000	1,104,000	0	131,747,000	127,797,783	3,949,217	
	雑 入		0	0	0	0	335,523	△ 335,523	雇用保険料戻入

2. 事業活動支出				(単位：円)						
大	科		目	当初予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差 異 (a－b)	備 考
	中	小								
管理費	総務管理費									
				99,437,000	0	0	99,437,000	96,382,799	3,054,201	
		酬	72,708,000	0	△ 33,035	72,674,965	71,989,460	685,505		
		料	28,184,000	0	1,439,991	29,623,991	29,623,991	0	館長・事務局長・嘱託職員、役員報酬	
		給	12,275,000	0	△ 1,532,816	10,742,184	10,628,400	113,784	プロバ－職員3名分	
		職員手当等	7,999,000	0	400,276	8,399,276	8,399,276	0	市派遣職員、プロバ－職員手当等	
		福利厚生費	10,031,000	0	43,793	10,074,793	10,074,793	0	社会保険料事業主負担分、共済会負担金等	
		賃金	1,125,000	0	51,038	1,176,038	1,176,038	0	日々雇用職員賃金	
		報償費	130,000	0	0	130,000	91,300	38,700	運営推進委員会謝礼	
		旅費交通費	5,000	0	0	5,000	1,120	3,880		
		消耗品費	695,000	0	△ 31,293	663,707	627,180	36,527	コピー機利用代金外	
		燃料費	27,000	0	△ 1,742	25,258	19,867	5,391		
		印刷製本費	52,000	0	0	52,000	0	52,000		
		修繕料	40,000	0	△ 28,690	11,310	10,175	1,135	公用重点整備	
		通信運搬費	1,166,000	0	△ 44,056	1,121,944	917,505	204,439	電話代、インターネット利用料	
		手数料	2,000	0	28,690	30,690	30,690	0	銀行振込手数料	
		保険料	46,000	0	12,870	58,870	58,870	0	公用自動車に係る自動車保険	
		委託料	55,000	0	△ 12,870	42,130	15,950	26,180		
		賃借料	1,631,000	0	23,956	1,654,956	1,654,956	0	パソコンリース外	
		負担金補助及び交付金	218,000	0	0	218,000	217,600	400		
		租税公課	7,817,000	0	20,100	7,837,100	7,837,100	0	消費税及び地方消費税	
		備品購入費	0	0	0	0	0	0		
		退職給付費用	1,210,000	0	△ 402,282	807,718	604,649	203,069		
			26,729,000	0	33,035	26,762,035	24,393,339	2,368,696		
施設管理費		消耗品費	359,000	0	31,293	390,293	390,293	0		
		燃料費	0	0	1,742	1,742	1,742	0		
		光熱水費	8,143,000	0	△ 547,260	7,595,740	6,558,299	1,037,441		
		修繕料	1,902,000	0	547,260	2,449,260	2,449,260	0	上水用減価装置取替、機材の修繕外	
		通信運搬費	60,000	0	0	60,000	45,870	14,130		
		手数料	0	0	0	0	0	0		
		保険料	55,000	0	0	55,000	54,800	200	施設損害賠償責任保険料	
		委託料	15,710,000	0	△ 95,700	15,614,300	14,308,975	1,305,325	清掃、空調保守、警備保安委託外	
		賃借料	0	0	95,700	95,700	95,700	0		
		備品購入費	500,000	0	0	500,000	488,400	11,600		

大	科 目		当初予算額	補 正 額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決 算 額 (b)	差 異 (a－b)	備 考							
	中	小														
男女共同参画推進費																
男女共同参画推進事業費																
		職 員 手 当 等	12,262,000	0	0	12,262,000	12,073,222	188,778								
		職 員 手 当 等	120,000	0	0	120,000	120,000	0								
		報 償 費	4,377,000	0	△ 1,671,912	2,705,088	2,704,888	200	講師謝礼							
		旅費交通費	380,000	0	△ 190,682	189,318	740	188,578								
		消耗品費	797,000	0	98,479	895,479	895,479	0								
		食糧費	8,000	0	△ 5,964	2,036	2,036	0								
		印刷製本費	1,178,000	0	138,480	1,316,480	1,316,480	0	調査報告書、情報誌外							
		諸材料費	24,000	0	△ 18,012	5,988	5,988	0								
		通信運搬費	491,000	0	△ 80,505	410,495	410,495	0	情報誌、パンフレット等の送付							
		保険料	0	0	1,000	1,000	1,000	0								
		広告料	0	0	0	0	0	0								
		手数料	198,000	0	284,600	482,600	482,600	0	映画上映、YouTubeライブ配信							
		委託料	3,917,000	0	681,905	4,598,905	4,598,905	0	HPリニューアル、講師講師手配委託外							
		負担金補助及び交付金	0	0	3,000	3,000	3,000	0	イベントに伴う負担金							
		貸借料	677,000	0	△ 214,151	462,849	462,849	0	HP維持管理、DVDレンタル外							
		備品購入費	95,000	0	973,762	1,068,762	1,068,762	0								
		ファミリースポーツセンター運営事業費(合計)	15,381,000	1,104,000	0	16,485,000	16,278,762	206,238								
		ファミリースポーツセンター運営事業費(育児)	10,535,000	1,104,000	0	11,639,000	11,461,112	177,888								
		報酬	5,911,000	681,000	△ 19,148	6,572,852	6,572,852	0	職員給与							
		福利厚生費	1,039,000	0	△ 43,244	995,756	943,768	51,988	社会保険料事業主負担分							
		報償費	358,000	0	46,872	404,872	404,872	0								
		旅費交通費	0	0	0	0	0	0								
		消耗品費	120,000	0	△ 85,911	34,089	34,089	0								
		食糧費	2,000	0	0	2,000	2,000	0								
		印刷製本費	313,000	0	△ 83,650	229,350	229,350	0								
		諸材料費	13,000	0	0	13,000	13,000	0								
		通信運搬費	350,000	0	△ 35,608	314,392	314,392	0								
		広告料	138,000	0	82,000	220,000	220,000	0								
		手数料	3,000	0	22,300	25,300	25,300	0								
		保険料	535,000	0	33,608	568,608	568,608	0	賠償責任保険							
		貸借料	158,000	0	△ 3,944	154,056	154,056	0	パソコンリース外							
		負担金補助及び交付金	28,000	0	2,000	30,000	30,000	0								
		退職給付費用	0	423,000	84,725	507,725	507,725	0	職員1名							
		補助金	1,567,000	0	0	1,567,000	1,441,100	125,900	利用助成金交付事業における補助金外							

ファミリーサービスセンター運営事業費（介護）	報酬	4,846,000	0	0	4,846,000	4,817,650	28,350	0職員給与
	福利厚生費	3,091,000	0	0	3,374,155	3,374,155	0	0職員給与
	報償費	542,000	0	0	490,641	482,929	7,712	社会保険料事業主負担金
	報償費	37,000	0	0	110,000	110,000	0	0
	消耗品費	40,000	0	0	10,000	7,854	2,146	0
	食糧費	1,000	0	0	1,000	430	570	0
	印刷製本費	168,000	0	0	125,000	121,550	3,450	0
	賄材料費	16,000	0	0	16,000	10,609	5,391	0
	通信運搬費	328,000	0	0	228,000	218,919	9,081	0
	広告料	0	0	0	0	0	0	0
	手数料	0	0	0	0	0	0	0
	保険料	516,000	0	0	384,176	384,176	0	賠償責任保険
	貸借料	79,000	0	0	77,028	77,028	0	バスコンリース外
	負担金補助及び交付金	28,000	0	0	30,000	30,000	0	0
	備品購入費	0	0	0	0	0	0	0
	退職給付費用	0	0	0	0	0	0	職員1名
事業活動支出計		127,080,000	1,104,000	0	128,184,000	124,734,783	3,449,217	0
事業活動収支差額		3,563,000	0	0	3,563,000	3,063,000	500,000	0

Ⅱ 投資活動収支の部										
1. 投資活動収入										
大		科 目		当初予算額	補 正 額	予備費支出 及び流出増減	予算現額 (a)	決 算 額 (b)	差 (a - b)	備 考
		中	小							
特定資産取崩収入				0	0	0	0	0	0	
				0	0	0	0	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入				0	0	0	0	0	0	
2. 投資活動支出										
大		科 目		当初予算額	補 正 額	予備費支出 及び流出増減	予算現額 (a)	決 算 額 (b)	差 (a - b)	備 考
		中	小							
特定資産取得支出				3,063,000	0	0	3,063,000	3,063,000	0	
				3,063,000	0	0	3,063,000	3,063,000	0	
退職給付引当資産取得支出				3,063,000	0	0	3,063,000	3,063,000	0	
Ⅲ. 予備費支出の部										
大		科 目		当初予算額	補 正 額	予備費支出 及び流出増減	予算現額 (a)	決 算 額 (b)	差 (a - b)	備 考
		中	小							
予 備 費				500,000	0	0	500,000	0	500,000	
				500,000	0	0	500,000	0	500,000	
	予 備 費				500,000	0	0	500,000	0	500,000
科 目		当初予算額	補 正 額	予備費支出 及び流出増減	予算現額 (a)	決 算 額 (b)	差 (a - b)	備 考		
(A)		130,643,000	1,104,000	0	131,747,000	127,797,783	3,949,217			
当期収入合計		50,000	0	0	50,000	50,000	0	つり銭準備金		
前期繰越収支差額		130,693,000	1,104,000	0	131,797,000	127,847,783	3,949,217			
当期支出合計		130,643,000	1,104,000	0	131,747,000	127,797,783	3,949,217			
当期収支差額		0	0	0	0	0	0			
次期繰越収支差額		50,000	0	0	50,000	50,000	0	つり銭準備金		

監 査 報 告 書

令和7年5月15日

公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団
理 事 長 桐 木 陽 子 様

公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団

監 事 西本 洋 

監 事 木西 久美 

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度における理事の職務執行について監査を行なったので、次のとおり報告するものである。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査については、理事及び使用人から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用い、業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧等、必要と思われる監査手続きを用い、計算書類の正確性を検討した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないものと認める。
- (3) 収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。